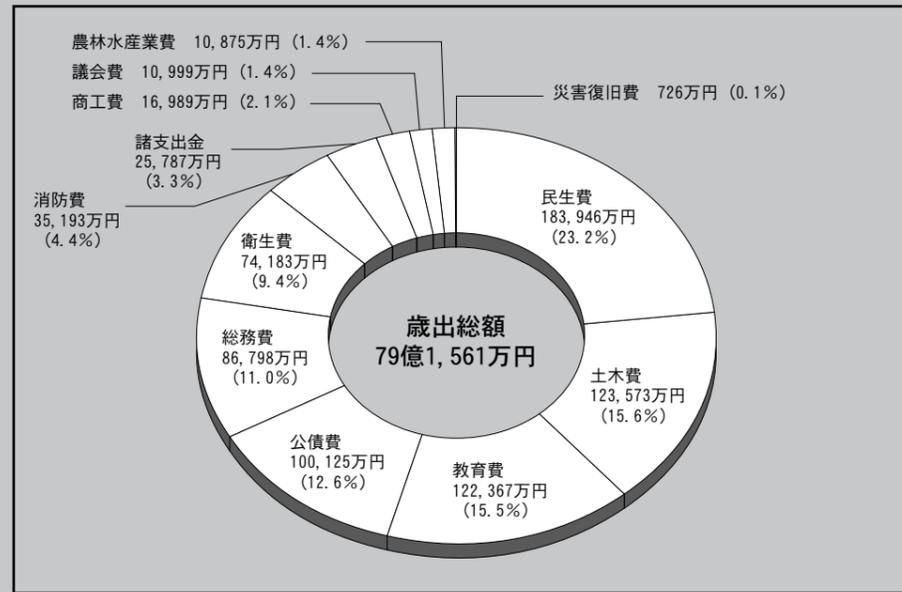


おおよその町民1人当たりの収入と支出（平成17年3月31日現在：人口26,055人）

町民1人当たりが負担した税金	町民税	34,468円	固定資産税	37,511円	町民1人当たりに使われたお金	議会費	4,221円	総務費	33,313円	民生費	70,600円	衛生費	28,472円	農林水産費	4,174円	商工費	6,520円
	町たばこ税	4,832円	軽自動車税	1,894円		土木費	47,428円	消防費	13,507円	教育費	46,965円	公債費	38,428円	諸支出金	9,897円	災害復旧費	279円
					78,705円						303,804円						

歳出総額 79億1,561万円



平成15年度より 12億9,931万円 (19.6%増)

一般会計とは、議会費、総務費、民生費、衛生費、商工費、土木費、教育費など特別会計を除いたすべての経費を表します。

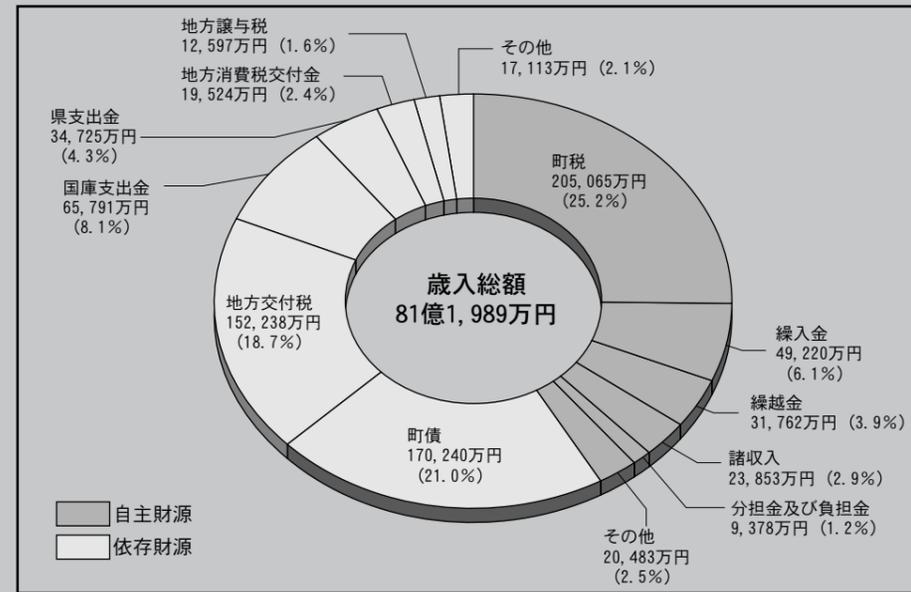
一般会計の決算は、町債の借り換えと図書館の建設、深原地区公園の整備、環境センターの解体など事業が集中したことにより、平成15年度と比べて予算総額が増え、歳入総額では81億1千989万円、歳出総額79億1千561万円となり、歳入歳出差引額は2億483万円でした。

このうち、翌年度に繰り越して事業を行うための費用が1千896万円、実質的な歳入歳出の差額は、1億8千532万円となりました。

一般会計

一般会計

歳入総額 81億1,989万円



平成15年度より 11億8,597万円 (17.1%増)

平成16年度
決算をお知らせします

平成16年度（平成16年4月～平成17年3月）の一般会計と各特別会計の決算が、9月定例議会で認定されました。

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うため、一般会計から切り離して、その収入・支出を経理する会計のことです。

熊野町では、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療特別会計、公共下水道事業特別会計、介護保険特別会計、土地取得特別会計がこれに当たります。これ以外に熊野町では、地方公営企業特別会計である上水道事業会計があります。

（総務課 TEL 820-5601）

科目別の内訳は円グラフのとおり、特別会計の状況は下表のとおりです。

平成16年度に執行した主な事業

科目	事業名	事業費
総務費	地域振興事業（中溝コミュニティセンター建設）	2,888万円
	地域健康センター整備事業	1,795万円
民生費	児童手当支給事業	1億2,328万円
	子育て支援拠点施設整備事業	5,292万円
衛生費	生活習慣病予防対策事業	849万円
	老人保健事業	3,165万円
	環境センター跡地整備事業	2億9,205万円
消防費	総合防災訓練事業	121万円
商工費	デジタルミュージアム事業	3,410万円
農林水産業費	土地改良事業（農道、水路、溜池の整備・改修）	3,780万円
土木費	町道深原公園線新設事業	1億2,906万円
	町道稲垣線改良事業	5,783万円
	町道三村葉師線改良事業	2,729万円
	深原地区公園整備事業	2億5,469万円
教育費	町立学校施設整備事業	3,590万円
	町立学校情報教育推進事業	984万円
	町立図書館建設事業	4億8,158万円



深原地区公園整備事業



町立図書館建設事業

特別会計

	国民健康保険事業	老人保健医療	公共下水道事業	介護保険	土地取得	上水道事業	
						収益的収支	資本的収支
歳入総額	2,472,209,021	2,108,189,095	1,378,392,902	1,392,774,302	72,300,362	545,591,117	86,037,070
歳出総額	2,400,997,037	1,984,187,778	1,334,194,378	1,380,017,279	72,300,362	511,197,533	120,593,441
差引額	71,211,984	124,001,317	44,198,524	12,757,023	0	34,393,584	△34,556,371

（単位：円）